



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	国民社会の研究 第4巻
Author(s)	鈴木, 栄太郎
Description	『鈴木栄太郎著作集 7（国民社会学原理ノート）』を出版した際のソースとなった原稿である（同書内での言及による）。
Issue Date	1959-04-20
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/77635
Type	manuscript
File Information	I007_014.pdf





A
4

Superior Note Book

國民社會の研究
第四卷

昭和十三年四月十日

TOKYO B.B.B.

[illegible]

5-432

口民等におけり又スミエの器等と稱す
 者市や街等の器等と稱す
 化の混制

口氏宛の内札。宣休庵告

2

□良カ勤子カレオの
 百増
 米野
 砂川
 花平
 職當化し
 陳状周
 隆北野
 校西第
 千引
 政亮

口屋元介の時代は、近代的 国一階を築いた。

一、超絶的の大戦場 官舎元

一、~~超絶~~ 超絶的の近代的大戦場 官舎元

一、~~超絶~~ 超絶的の近代的大戦場 官舎元

一、~~超絶~~ 超絶的の近代的大戦場 官舎元

一、~~超絶~~ 超絶的の近代的大戦場 官舎元

一、~~超絶~~ 超絶的の近代的大戦場 官舎元

一、~~超絶~~ 超絶的の近代的大戦場 官舎元

一、大地の起伏、水路流域

一、果樹の外観

一、東京は、近代的 官舎元

一、東京は、近代的 官舎元

の生活

口民の生活の統一化をせたいと云ふのが

流の統一化

流の統一化

大工場の一元化

大工場の一元化

大工場の一元化

大工場の一元化

大工場の一元化

大工場の一元化

一、国を統一する

一、口内各地方の統一

一、その統一を

- 一、わが行政機関所在地圖を以て根據と
 出場の行政機関所在地圖を以て根據と
 大學所在地表、高松中學校、中學校の所在地を
 一、係により東京
 一、レレと全の流布の同、その同上一
 一、つの大工の利をる、その店告及い
 一、貯蓄機関の利を、取置、一、係
- 一、全の、デハト、学業、内容の同一、概ねある、係
 一、レネツクが、創設、の、利を、取置、一、係
- 一、り、結婚、率は九州の、一、係、一、係、一、係
 一、れ、元、か、調査、一、係、一、係、一、係

8

の。一、秋は秋に東風に来りまた半歳は
あるが、田舎との同好を乏れかちになった。
巨大な都市であるはあ、と云ふは、
多数の田舎者の世話によつて生る
ても尽し、又田舎者は毎に迷惑
しかけ、け。冬用の支那威圧
採取は都市の常規^{指掌}である。
中や都市文が田舎に直結して、
とて、とよ都市研究を要する。
中や都市の原理以外に、何の財源
の原理も巨大都市にあるか。

地方都市の地方支配の減退

嘗て封建時代には一口の領主の城下町はその一口町を行政的・文化的にも支配し、居民はその一口より外都に出ようが出来ず、その町にしばらく居たつたところである。明治以後職業と居住が解放されたので、甚しく生活の自由をねんてゐる。ある定としてその地方の中心都市支配下にある場合もある。行政的に然り、生活の依存関係において然り、都市的に娯樂的に然り、やがてはマスコミの地位において甚しく然り。

生活依存性には生活圏の中心において、中央都市に直結する。場合々々あり、中央都市が地方の町村に直結する。場合々々となつては、マスコミの中心地ではない。

植物の生長と

口民の一人一人は口の中に舌を突き出し
その近代政治の考へは漸次向
いてゐる。

現代的な

家族の根は中々果敢なものの
根が中々あり。口家の根の芽は何人
の保護を必要とするか。近代
政治の足地はよく実現してゐる。
如きは

口民記念内

社会情勢

（他）人々も
（口民）記念内の人々も形成してゆく

口民（口民）記念内の人々も形成してゆく

口民（口民）記念内の人々も形成してゆく

口民（口民）記念内の人々も形成してゆく

口民（口民）記念内の人々も形成してゆく

口民（口民）記念内の人々も形成してゆく

口民（口民）記念内の人々も形成してゆく

口民（口民）記念内の人々も形成してゆく

口民（口民）記念内の人々も形成してゆく

口民（口民）記念内の人々も形成してゆく

口民（口民）記念内の人々も形成してゆく

口民（口民）記念内の人々も形成してゆく

口民（口民）記念内の人々も形成してゆく

口民（口民）記念内の人々も形成してゆく

16

市にある。少くとも五ヶ年以内は
中お都市である。

その構想において都市では同僚
係と職場を最下部組織を形成
する二の支柱の集団である。

村落では生業の場としての場
を形成せしめ、家族が未分化の
生活場同僚を形成する。曲解下は
生業活動と一般生活活動の分化
が生業の場としての場を形成す
る。この未分化の場を形成する
は、その未分化の場を形成する
は、その未分化の場を形成する

これは、家族の集合体である。生活場
は、機能による分化がなされるので
地域別

200
210
220
230
240

19

200
210
220
230
240
250
260
270
280
290
300
310
320
330
340
350
360
370
380
390
400
410
420
430
440
450
460
470
480
490
500
510
520
530
540
550
560
570
580
590
600
610
620
630
640
650
660
670
680
690
700
710
720
730
740
750
760
770
780
790
800
810
820
830
840
850
860
870
880
890
900
910
920
930
940
950
960
970
980
990
1000

1. パンナム、イロ、パルナム
2. 北米国併地

□ 北米国併地

北米国併地の内容

類目的別別 (弘前市併)
(札幌市併)
(旭川市併)

幕府時代は、北米国併地は、
戦国時代は、北米国併地は、

北米国併地の流れ

1. 北米国併地の流れ
2. 北米国併地の流れ

口民の行動を監視する組織を大々法律
 増徴し
 違法者を處分する為の司法制度軍隊

統治監察の内容

地域的に全口監視の為の組織的
 地方区分
 道府県市町村の制
 生活の機能別区分と組織的監視
 各省別大臣と基配下組織の完備
 法の統治網の外に存する生活現象は
 何か。果してあるか。口民の目とはかぬを
 監視系は有しあるのではないか。

市町村連合会
道府県郡の統一脱とその中心都市

国民社会の社会構造
一 社会法と共同生活体

口民の社会構造

社会が学識の原理に基いて、
職業別と口民階層を別として、
組合を設けて、社会構造の模範
は、自足である口民社会を第一
位として考へ、組合の社会構造に
つては適当であるといふか、
市民が要求するものではないか
民が皆漢字である。漢字に
その社会構造を見る場合には
適当であるといふ。

特に口民社会については社会構造
は職業別階層を別として組合

こそへこれ要いやはな、ニルは社
会主義の可能な唯一の社会
ある人民社会といふこのみえ、より
である。その中の何れの家名
社会といふも不充ちである。都
は色々の戦費を金に換へたが、
然し都市は断じて自然の社
会ではない。

費おかけ、奥國に構成するは
地域性のみである。故に全うは地
域の累積の同士の仲にこそ、その社
会の発展は出るとするであらう。

前表面より

都第では乙豪人の経済のよれは
はあ國の中世帯と職域の二つが
基礎の他は余暇のあつても
新いふふふふ

〇民衆分はゆるぎ支配の体制であつた
から支配被支配の同化が社会構造の
中ではあつたがけだつた。また
別社会層を知らずかゝるかは
前も望むが、各職域における主要
別支配被支配の~~主要~~構成の経
和体か〇民衆分の社会構造を
意する。つゝあつた。